

輝け！天神山っ子Ⅱ

Ⓟ



令和5年10月13日（金）

コミュニティスクール春日市立天神山小学校

NO19 校長 月原 浩

令和5年度 CS春日市立天神山小学校 重点目標

「仲間」とつくる 素敵な1日

～気づき・考え・行動する～

後期の重点①

こうきのじゅうてん

「いしきか」 から 「ぐたいか」 へ

がんばること 3つ

- ① すてきな1日になるために、どんどん こうどう
- ② サイレントにゆうじょうをめざして！！
- ③ がくしゅうの まとめを じぶんで かく

すてきな1日 ありがとう！！

～気づき・考え・行動する～



11日の後期始業式では、後期の重点について子どもたちに話をしました。本来なら後期から体育館に全校児童を集め、全校朝会等を行う予定でした。本校はコロナもインフルエンザも罹患者は少ないのですが、近隣の学校では学級閉鎖が未だに続いています。残念ですがもう少し様子を見ていこうと思っています。

前期で随分、発信したり掲示したりしたので、本年度の重点目標「仲間」とつくる素敵な1日～気づき・考え・行動する～」は意識できていると思います。それを後期は積極的に行動に移してほしいと思い、「意識化」から「具体化」へとしました。

①の素敵な1日になるために、どんどん行動は、先生たちに左の様なカードを配付しました。子どもたちが、「素敵な1日」にするために進んで行動した時に、さっと渡してもらうためです。先生たちにも子どもたちの良さに目を向け、褒める指導を中心におこなってもらいたいという思いもあります。10枚たまったらミニ賞状も準備しています。

②のサイレント入場を目指してとは、修了式の時、先生たちは体育館で待ち、子どもたちが自分たちで廊下に並び、静かに歩いて、体育館に入場し、座るまでを行うことです。そのために初めは教師は望ましい姿を子どもたちと話し合いながら指導し、前に立って先導します。次に、教師は、列の後ろに立ち、子どもたちの移動の仕方を見守り、評価します。評価の際、子どもたちに、なぜ、そのような行動をとったのかを問うことがポイントです。そこに相手の事を考えたり、周りの事を考えたりする発言があれば合格であり、称賛します。最後に教師は、移動先で待ち、子どもたちが教室から自分たちで相手意識、周り意識をもって行動する姿を、笑顔で称賛します。このようなことを積み上げ、修了式では、自分たちで行動できる天神山っ子を目指していきたいと考えています。成長が楽しみです。

紙面の都合上、③学習のまとめを自分で書くは、次号でお伝えします。